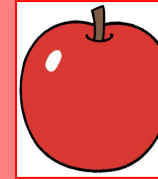


いんごぐみ (3歳児)

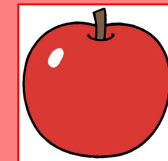
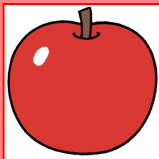


★ 素敵な傘ができたよ★



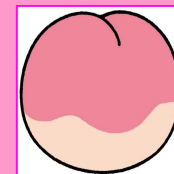
6月4日、5日

画用紙の半分に絵の具をつけ、つけてない所と合わせて折った後、開くと反対側にも同じ模様がつく“デカルコマニー”という技法で傘の製作をしました。最初に保育士が絵の具をつけどようになるのか見せていると興味津々で見ていた子どもたち。画用紙の反対側に左右対称の模様がつくと「わあ〜っ、魔法や〜!!」と驚き「やってみたい!!」と意欲満々でした。好きな色の絵の具を選び丸や縞模様などを描き、半分に折った後両手で画用紙を撫で、開く時は、ワクワクしながら開き「すごい! 写ったよ!」「魔法かかったよ」と大喜び。翌日、傘の形に切りポンポンやモールを付けて完成すると、「きれい!」「こんな傘欲しいね〜」と嬉しそうに傘を差す真似をして楽しんでいました。





ももぐみ (2歳児)



☆ スプーンを握って パクッ! ☆



6月10日

給食の時間になると「おなかすいた!」「これなあに?おいしい!」と毎日喜んで食べている子どもたち。最近では、スプーンの持ち方に変化が出てきて下から握るように持っていた“下手持ち(したてもち)”から親指・人差し指・中指で支える“三点持ち(鉄砲パンの手)”へと挑戦する姿が見られるようになってきました。少しぎこちなく鉄砲パンの手でスプーンを握る様子がとてもかわいらしく、頑張る気持ちがあふれています。こぼしてしまうこともあります。自分で食べたい!という気持ちを大切にしながらスプーンの持ち方を知らせています。これからも子どもたちの『やってみよう!』『できた!』を大切にしながら楽しい食事の時間を過ごしていきたいと思っています。

